

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域における活動がまだ不十分で、町内会にも所属していない状況です。町内会の行事も年々少なくなっている中、町内会に入っても交流が密になるとはいえない中でどう活動していくのが課題である。	町内会にはいることが目標ではなく、地域の情報は近所の土地のオーナー様から入るので、参加できることから地域の方と交流し、こちらから行事を企画し発信するような活動も必要と考えている。	2年一度行われる地域の文化祭に参加したり、季節の行事で外部の方をお招きして開催するときに、張り紙をしたり、近所の方にちらしを配布したりする。	6ヶ月
2	1	法人の会社自体に理念があるので、ついこのホームとしての理念を持つという気持ちが薄れていた。全員納得の理念が必要。	ケアを中心にどういうホームにしたいのか、全員で話し合い、目標を決め、実践していく。	ホーム会議の全員出席のときに、利用者様の立場になった理念を考案していく。毎日の管理日誌に記入し、全員がいつも目を通すようにしていく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。